

令和４年度健康保険組合事業計画及び収支予算が、去る２月１４日に開催されました組合会で承認されましたのでお知らせいたします。

（令和３年度決算見込み）

経常収支につきましては約６億円の赤字となり、収支差引額は５億円弱の別途積立金繰入等により、８,８００万円ほどの余剰となる見込みです。主な要因として、収入については、早期退職者優遇措置適用者及びＢＳ事業譲渡などによる被保険者数減により保険料収入が大幅に減少見込みですが、高齢者医療支援金等の負担金大幅増に対し、１億円以上の補助金の受入があったことに加え、高額医療に対する交付金が予算を大きく上回ったことで別途積立金の繰り入れが予算より少なくて済みそうな状況です。一方、支出については、医療費につき超高額医療対象者が数名発生していることが影響し予算を大幅に上回る見込みです。

（令和４年度予算）

令和４年度は保険料率０.４％ＵＰ（８.７％⇒９.１％）を織り込んだ予算編成ですが、収入は、被保険者数（平均）の大幅減少等により保険料収入が前年見込みよりも減少し、支出は、医療費の高止まり傾向が続く、高齢者医療納付金が令和３年度よりは３億円程度減少しますが、経常収支は、３億５,０００万円の赤字の見込みです。実質保険料率も１１％を超える見込みで単年度収支としては非常に厳しいものとなっており、今年度末の別途積立金残高は約６億２,０００万円（前年より約４億円減少）となり、令和４年度末残高はさらに減少する見込みです（別途積立金から約３億８,０００万円繰り入れた予算編成）。令和５年度も今後の見込みを精査した上で、改めて保険料率の見直し（ＵＰ）を検討していきます。

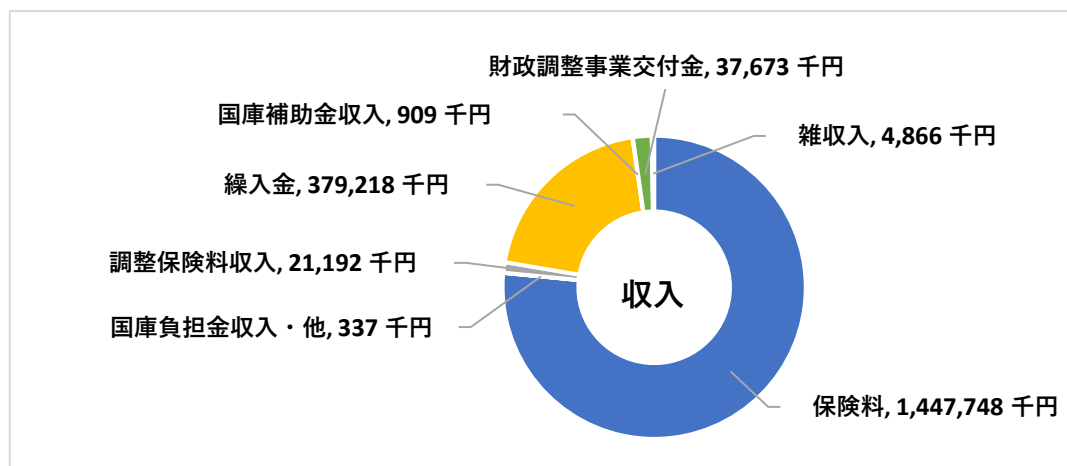
令和４年度 予算の概要

（一般勘定） 収 入		（一般勘定） 支 出	
科目	予算額（千円）	科目	予算額（千円）
保険料	1,447,748	事務費	46,024
国庫負担金収入・他	337	保険給付費	917,000
調整保険料収入	21,192	法定給付費	893,275
繰入金	379,218	付加給付費	23,725
国庫補助金収入	909	納付金	760,093
財政調整事業交付金	37,673	前期高齢者納付金	443,705
雑収入	4,866	後期高齢者納付金	316,374
補助金等追加収入	625	病床転換支援金	2
		退職者給付拠出金	12
		保健事業費	81,065
		財政調整事業拠出金	21,192
		その他	3,004
		予備費	64,190
収入合計	1,892,568	支出合計	1,892,568
経常収入合計	1,453,859	経常支出合計	1,807,085
経常収支差引額	-353,226		

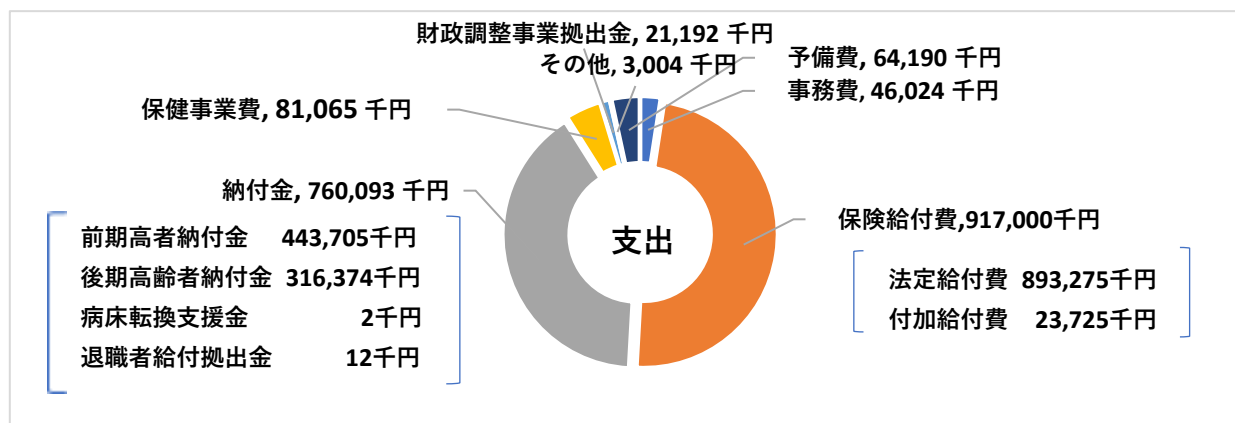
介護勘定については、令和２年度から納付金算出方法が１００％総報酬割となっており、介護被保険数の大幅減少及び精算による戻りにより、介護納付金が大きく減少したため、介護保険料率を０.１％下げることといたしました。

健康保険組合としては、厳しい財政状況下ではありますが、一昨年より進めておりますヘルスリテラシー（健康への意識）向上に向けての施策、特定保健指導や健康増進に関わる啓蒙活動や教育等については引き続き、事業主である会社と一体になって取り組んでいきたいと思っていますので、被保険者ならびご家族の皆様におかれましては、健康保険組合が実施する各種保健事業に積極的にご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般勘定（収入）



一般勘定（支出）



～お知らせ～ 健保ホームページのご案内

昨年11月より、健保ホームページがリニューアルされ、スマホでも見られるようになり、また、皆様からよくある質問にお答えするためにチャットボット機能を導入しています。是非とも一度ご覧ください。

<健保HPアクセス方法> ～以下のいずれからでもアクセスできます！～

- ① リンクより <https://www.nsg-kenpo.or.jp>
- ② ネットから「日本板硝子健康保険組合」で検索
- ③ NSG Group SharePoint Japan (NSG グループ日本ローカルページ)
画面下段の方にある「日本板硝子健康保険組合」をクリック

